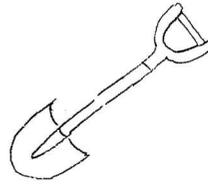


たけやぶ

2025.10.16

自主学童保育おたけやぶ

お伊モ掘りやっへ行けました!



10/15(水) 2週間前に雨のため延期していたお伊モ掘りに行くことに出来ました。この日はほとんどの学校が4時間目までの授業でした。帰ってくる子どもたち、「今日、伊モ掘り行くよね?」という声。一方、「行くの、手汚れるからやだ」、「何で!?」
 (指導員) 「爪に土入るじゃん!」「洗えばとれるから大丈夫」「エー!!」というやりとりもありましたが、15時に畑に間に合うようにお伊モ掘りに着くと、お伊モをつくらせてくださっているお伊モ待っていて、6年生のこが声をかけ、みんなで「よろしくお願ひします」

◇AAA◇

それから「今年は黒いシートを掛けていたこと、そのため朝露外あり、水分が土に入り、2週間前につるを切ったのにもうつるが出てくるくらい成長がよく、大きいものが出てくる」との説明を聞き、植物のもつ育とうというエネルギーを感じつつお伊モ掘りを開始しました。「ワン!」という声の歓声が所々から聞かれます。よく聞くと「ココ母丸、ワンワン!」
 と叫ぶなかから掘っている様子、初めての1年生たち、黙々と掘る子、「出てこない」「ないよ〜」という子、性格がよくあらわれていています。少し時間がたつと、「ヤッター」「とれた」という歓喜の声。



一方では、「助けて〜」「下へ見えないう」の声、まわりにはいる子どもたち協力して掘りますか、出てきません。たんだん、^{細の}こ、大平がスリッパを履いて掘り、「あじ少したよ」「両手で、すくひ、ほるんだよ」、ついに掘りました!本当に大きくて長い伊モがとれました。こでも6年生たちは大活躍でした。スコップで掘るこ、触りながら一箱に掘るこ、やさしい声かけをするこ、本当に頼もしい人たちです。取れた伊モを袋に入れて持ち、2kgぐらいの重さの人としました。1人1本は家に持ち帰り、他のものは焼きイモ、スイートポテトにしてみんなでお楽しみ。お楽しみに!! 行くまでいろいろと言っていた人たちは掘り始めると、一心不乱に掘ることに集中していて、その姿を見て指は、「大切な機会だな」とこどもの持っている大切なことを感じることが出来る力を再確認しました。当日、写真をとってくださったお父さん、ありがとうございました。

日程変更についてのお知らせ					17(金)	18(土) 野川運動会 保護者(10:00) 懇話会18:00
19(日)	20(月) 野川代休 8:00開業 焼きイモ①	21(火) 野川給食なし 誕生会②	22(水) タニシター③	23(木) お楽しみ準備	24(金)	25(土) 南野川参観日

①②③が変更になります。10/8(水)の後に、タニシター。「けん玉をみんなとて一生懸命にやっているのに、次回が10/6(水)で日に3か離れていいる」からと10/22(木)にタニシター(2回目)にと嬉しいお話をもらったので、タニシターを入れ、誕生会と21(火)←[この日は10月生まれの人か習いごと等もないため]に変更。10/20(月)に焼きイモに変更させていただきます。よろしくお願ひします。